

北海道電力株式会社

代表取締役社長 川合 克彦 様

電気料金再値上げに対する申入れ

現在、北海道電力株式会社におかれては、電気料金の改定を申請中ですが、昨年9月に引き続きの大幅な料金の引き上げが実施された場合、日々の市民生活は勿論、酪農や畜産業などの1次産業、製造業などの2次産業、物販、飲食などの3次産業と、あらゆる方面に多大な影響を与えることとなり、大きな危惧を抱いているところであります。

また、冬に向かうこの時期の値上げは、北海道に生活するものにとって非常に厳しいものがあるところです。つきましては、特に、以下の事項について努めていただくよう、申し入れをいたします。

- 1 聖域を設けることのないコストの見直しによる、経営の一層の合理化、効率化を図ること
- 2 仮に値上げが実施されたとした場合においても、値上げ幅の圧縮や実施時期の延期などをはじめ、緩和策を講ずること
- 3 冬の電力需要のピークに対し、その安定供給に万全を期すること
- 4 市民や事業者に、丁寧で分かりやすい説明を十分に行うこと

平成26年9月24日

北海道市長会